あなたの「やってみたい」を応援します!!

ゆめこらぼ通信

第22号
発行
平成24年12月1日
（隔月発行）

「ゆめこらぼ」は、コラボレーション（協働）によって夢を広げ、夢があふれる空間をめざします
発行:西東京市市民協働推進センター　ゆめこらぼ　〒188-0012　東京都西東京市南町 5-6-18　イングビル1階

「新しい公共セミナー」
市民が求める「公共」のあり方

10 月 19 日（金）に日本 NPO センター顧問の山岡義典さんを講師に「新しい公共セミナー」を開催し、12 名が参加しました。

この十数年間における公共概念の大転換があり、「新しい公共」という言葉が広がって NPO 法人とともに一般公益法人もその担い手になってきたというお話。官による公と、民による公の取り組みの違い、制度的公共圏と非制度的公共圏で構成される公共圏の捉え方を説明されました。

政府・市場・市民にできることの限界があり、それぞれの取り組みを大切にするとともに、限界を超えて協働することの必要性を解説。実際には協働と参加の関係や協働社会の構図、NPO と行政との公共領域の概念図なども示され、新しい公共が目指すところの丁寧な説明がありました。

具体的に協働を進めるための NPO 側の姿勢と行政職員の姿勢もそれぞれ挙げられ、地域課題も改めて実感させられました。

1995 年の阪神淡路大震災の時が第 1 ステージ、2011 年の東日本大震災を経験し、現在は第 2 ステージと言われています。地域自治の抱える課題など様々なことが目まぐるしく変化する現代社会。そのスピードに適応できるように、市民が求める公共のあり方、対話を深めた協働が進むなかで少しずつでも実現できるのかが、今後の課題です。

▲山岡講師とセミナー受講者の皆さん

♪♪♪ ゆめサロン ♪♪♪
マンション大規模修繕工事の失敗に学ぶ

今年度 4 回目の「ゆめサロン」は、NPO 法人匠リニューアル技術支援協会常務理事の玉田雄次さんを迎え 11 月 15 日（木）に開かれ、8 人の参加がありました。

▲「ゆめサロン」講師玉田氏

お話は、大規模修繕工事に関する基礎知識や建物を継続して使用するうえで、重要である長期修繕計画などについてでした。玉田さんは住民や区分所有者が修繕に関する正しい情報を知らない、収集しようとしていないことや、情報を知る必要性について指摘しました。参加者からは、より早い段階で大規模修繕に住民や区分所有者の意見を入れるにはどうしたら良いかなど、疑問や課題の相談がありました。

最近では、我が家であるマンション修繕に関心を持つ人が、少しずつ増え始めているそうです。自分のマンションを自分で守るため、住民同士や管理組合で勉強会を開く、話し合いをするなどをして情報共有すること、そういった活動があることを広め、住民間で意識を高めて仲間を増やすなど、住民が修繕に参加する大切さを学ぶことができるサロンとなりました。参加者のアンケートには、住民などの意見要望をきくことの重要性を知った、修繕計画自体の見直しの必要性を教えてもらったなどの感想がありました。

～協働に関する情報収集～

先進自治体の見学 武蔵野市訪問

10 月 25 日（木）に開催した武蔵野市役所と武蔵野プレイス（武蔵境駅南口）の訪問・見学会に全 13 名が参加しました。

まず武蔵野市役所では、市民部市民活動推進課の課長・森安さんから、武蔵野市における協働に関する経緯や現状と、今後の取り組みについて貴重な話をお聞きすることができました。

７年前に市民協働推進課ができ、市全体の計画策定や事業執行は「協働」を中心に据えていくことになったそうです。

協働が進んだ一方で、協働を進めたいがための取り組みになったり、市民との間で不信感を招いたりしたこともあったと率直にお話ししていただきました。

協働は手段であり、地域の課題を解決するという原点に立ち返る必要性を痛感するようになったとのこと。昨年作成された武蔵野市市民活動促進基本計画は、このような反省に立って作られたとのことでした。

武蔵野プレイスでは、青少年・市民活動支援担当の課長補佐・向田さんにお話を伺い、館内をご案内いただきました。図書館をベースに造られたとは思えないほど全館が活気に満ちた施設に、参加者一同の羨望の声と溜息が洩れていました。

▲武蔵野プレイスを見学する参加者たち

来春ＮＰＯ市民フェスティバル 第 2,3 回実行委員会

▲NPO 市民フェスティバル実行委員会の様子

来年２月３日に開催するＮＰＯ市民フェスティバルの実行委員会が 10 月、11 月に開かれました。実行委員長は佐藤文俊さん、副委員長は鈴木剛さんに決まり、今回のテーマは「輪っはっは…福縁でいこう！」に決定しました。参加団体の申込み状況は、現在 15 団体で、申込締切は 12 月 10 日(月)、事前説明会が 12 月 12 日(水)18 時半より行われます。

今回は子育て、福祉、環境、まちづくり、芸術・文化、シニアなどジャンルごとに色分けしてプログラムもカラー印刷とし見やすくなります。

第１会場・南町きらっとの２階多目的ホールではパネル展示。ステージは午前中にNHKディレクターの講演、お昼に日本けん玉協会の名人芸披露、午後は参加団体希望者による発表などを予定。

第２会場・田無公民館の視聴覚室では、午前中に西東京シネマ倶楽部本年度グランプリ作品の上映、午後はバンド生演奏。会議室では子どもたちを対象にアニメを上映、午後はけん玉教室を実施する予定です。

また子どもの楽しめる遊び、べーごま、お手玉、ぬいぐるみなどを用意。各会場にクイズ式アンケートを置き、スタンプラリー形式を取り入れ参加者に楽しんでいただけるよう多彩な祭り的要素も盛り込まれます。

次回第 4 回実行委員会は 12 月 12 日(水)事前説明会終了後に、ゆめこらぼで行われます。

☆助成金情報☆

◆タイガーマスク基金

【対象】児童養護施設で生活する子どもを支援している団体。および児童養護施設を退所した子どもの自立を支援している、法人格を有する団体。
【助成金額】1 団体につき最大 50 万円
【応募期限】12 月 10 日(月)消印有効
【問い合わせ先】タイガーマスク基金運営事務局
ファザーリング・ジャパン内
電話 080-6810-5215　FAX 03-6902-1695
E-mail:tiger@fathering.jp
ホームページ http://www.tigermask-fund.jp

◆日本社会福祉弘済会平成 25 年度社会福祉助成事業

【対象】福祉施設。社会福祉事業や福祉施設の運営・福祉活動などを目的とする社会福祉法人。社会福祉関係者の研修や調査・実践研究などを行う福祉団体が対象。
【助成金額】助成対象項目経費合計の 80%以内、かつ 50 万円以内。
【応募期限】12 月 12 日(水)消印有効
【問い合わせ先】日本社会福祉弘済会助成事業係
電話 03-3846-2172

◆地域づくり団体活動支援事業

【対象】地域づくり団体全国協議会に登録している地域団体が、講師などを招いて開催する研修会などが対象。
【助成金額】1団体につき上限 20 万円で、助成対象経費の 100%以下。
【応募期限】12 月 31 日(月)　予算額に達し次第、受け付けを終了する
【問い合わせ先】地域づくり団体全国協議会
ホームページ http://www.chiiki-dukuri-hyakka.or.jp/dantai/dantai.htm

◆人材育成活動への助成事業

【対象】大学生を中心に大学院生・高校生を対象とした人材育成を目的とした活動・プログラムを行う非営利団体。NPO法人、大学学内公認組織などで設立から 1 年以上の活動実績があること。
【助成金額】年額上限 50 万円枠と上限 100 万円枠。各 5 件以内(計 10 件以内)。
【応募期限】2013 年 1 月 15 日(火)消印有効
【問い合わせ先】公益財団法人電通育英会事務局
電話 03-3575-1386　FAX 03-3575-1577
E-mail:josei@dentsu-ikueikai.or.jp

◆中央ろうきん助成プログラム

【対象】ボランティア団体、NPOで活動している方、労働組合などで社会貢献活動を担当している方などが対象。
【助成金額】1 団体につき上限 100 万円
【応募期限】2013 年 1 月 17日(火)消印有効
【問い合わせ先】中央ろうきん社会貢献基金
電話 0120-86-6956
ホームページ http://www.rokin-ikiiki.com

◆環境NPO助成

【対象】NPO法第10条の規定に基づき設立された国内の法人、または3年以上の実践活動歴を有する国内の任意団体で、「環境と経済との調和」(地球温暖化問題など)または「環境と科学技術との調和」(自然エネルギーの活用等)に資する活動。
【助成金額】1件当たり上限 150 万円(数件予定)
【応募期限】2013 年1月 18 日(金)消印有効
【問い合わせ先】公益財団法人日立環境財団
電話 03-3257-0851　FAX 03-3257-0854
E-mail:kankyo@hdq.hitachi.co.jp

◆セブン-イレブン記念財団公募助成

【対象】NPO法人、または任意の環境市民団体などが対象。
【助成金額】環境市民活動助成のうち活動助成は上限なし。広域連携促進助成は1団体あたり上限 200 万円、自立事業助成は同 440 万円。地域美化活動助成のうち清掃助成は同 20 万円、植花助成は同 30 万円。
【応募期限】2013 年 1 月 31 日(木)消印有効
【問い合わせ先】セブン-イレブン記念財団
電話 03-6238-3872　FAX 03-3261-2513
E-mail:oubo.13b@7midori.org、
ホームページ http://www.7midori.org

《新たな登録団体》

(2012 年 11 月 30 日現在、カッコ内は団体の目的)

▼こそだてフェスタ＠西東京実行委員会
(子育て中の母親を中心に、支援活動をしている団体の情報が集まる企画事業を運営)

▼チャイルドラインをすすめる会
(市内に通う小中学生にチャイルドラインのカード配布などを広報し、認知を拡大する)

＜登録は合計 98 団体になりました＞

12 月の主要行事

下記の２つは、ゆめこらぼ主催の行事です。電話、ファックス、Ｅメールでお申込みください。

◆NPO市民フェスティバル 2013
～参加団体募集・事前説明会

2013 年２月３日（日）のＮＰＯ市民フェスティバルに参加し活動紹介をしませんか。今回のテーマは、「輪っはっは…福縁で行こう！」に決定

対象：主に市内で活動しているＮＰＯ法人や市民活動団体。

▼事前説明会 12 月 12 日（水）午後 6 時 30 分～8 時、イングビル３階会議室。当日まで受付しています。終了後、第 4 回実行委員会を開きます。実行委員も現在募集中です。

◆NPOのための支援事業
～NPOマネジメント講座

ホームページとスライドを上手に使って、広報力アップを目指しませんか。

講師：佐藤力さん、吉田正彰さん（きらっとシニア倶楽部）

▼12 月 21 日（金）午後 6 時 30 分～８時 30 分、イングビル３階 第３、４会議室▼定員 30 人

●登録団体の行事（詳細はゆめこらぼHP参照）

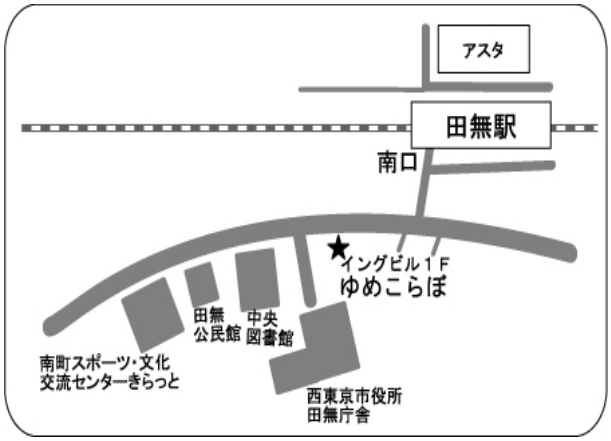
公開講座「食べものと放射能」
12 月８日（土）午後２時～４時、西東京市民会館
講師：天笠啓祐さん（日本消費者連盟共同代表）

「金子みすずと現代自殺論」
12 月 15 日（土）午後２時～４時、田無公民館
講師：助川幸逸朗さん（横浜市立大学）

「憲法を守り活かそう西東京市民パレード」
12 月 23 日（日）午後３時～５時、田無庁舎広場

「ウインズパストラーレ第 3 回定期演奏会」
1 月 12 日（土）午後２時～、コール田無

詳細は、ゆめこらぼの HP イベント情報をごらんください。



◆みんなの本棚

『信用金庫の力』 ～人をつなぐ、地域を守る～

吉原 毅　著　　岩波ブックレット／588 円

ゆめこらぼは、「あつまる、つなげる、ささえる」を理念としている。

「つなげる」をキーワードに探したところ、本書に出会った。薄い冊子だが内容は濃い。

2012 年は国際協同組合年とのこと。協同組合は、イギリスに発し、ドイツに渡る。日本には明治初期のドイツ留学が元になり 1900 年の産業組合法の制定で協同組合が設置されるようになったことが述べられている。

著者が強調するのは協同組合が生まれた背景であり、その理念である。それは株式会社のもつ欠点、お金や大株主が支配する経営に対抗することである。格差が拡がり、お金の暴走する時代にあっては、説得と良識による話し合いの経営、議決権が一人一票の民主的経営である協同組合が必要であったと説く。

協同組合の一種である信用金庫の役割としては、お金を生かすことにあるとし、「貸すも親切、貸さぬも親切」という言葉に表されるようなコミュニティを重視した経営の必要性を訴えている。

ＮＰＯや市民活動と理念が共通すると、強く感じたので紹介した次第である。

(内田 雅俊)

開館日：水～月（10 時～21 時）土・日・祝日オープン
休館日：火曜日（祝日の場合は開館し次の平日に休館）・年末年始
〒188-0012 西東京市南町 5-6-18 イングビル１階
西東京市市民協働推進センター ゆめこらぼ
Tel: 042-497-6950　FAX: 042-497-6951
E-mail: yumecollabo@ktd.biglobe.ne.jp
URL: http://www.yumecollabo.jp/